仕様書（案）

北海道運輸局釧路運輸支局　空調設備設置等工事

Ⅰ．工事概要

１．工事場所

北海道運輸局釧路運輸支局

釧路市鳥取大通６丁目２番 13 号

２．工事内容

空調設備設置・更新工事

・冷房用室内機・室外機設置

・鋼板製真空式ヒーター及び低圧給水式ポンプ設備の更新工事（既存設備の撤去含む）

高圧設備更新工事（油入変圧器更新・付帯工事及び付随する改修工事の設計）

※詳細は別紙のとおり

３．工期

契約日の翌日より　～　令和９年３月 31 日

４．特記事項

（１）参考機器以外で応札を予定する者は、入札参加申請前に仕様の適合を確認できる下記①～②の書類を、持参又は郵送にて令和８年 10 月 30 日 15 時までに提出し、当局の承認を得ること。

この場合、追加で参考資料等を求めることがあるので、速やかに応じること。

①応札仕様書（任意様式）

※応札しようとする機器等の仕様を明記したもの。基準に適合しているか当局が確認できるよう工夫すること。参考機種との比較を明記すること。

②応札しようとする機器等のカタログ（掲載されたページのカラーコピー）等

（２）入札参加申請前に必ず現地確認を実施し、機器の設置場所、キュービクル等工事に必要となる箇所について担当者より説明を受けること。

Ⅱ．工事仕様

１．一般共通事項

１－１　一般事項

仕様および図面に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）」及び「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）」による。

ただし、いずれにも合致しない事項は協議による。

１－２　環境への配慮

本工事において、「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（平成 12 年法律第 100 号）」に基づく「環境物品等の調達の推進等に関する基本方針（令和８年２月３

日変更閣議決定)」に定める特定調達品目の分野「公共工事」の品目を調達する場合は、判断の基準を満たすものとする。

１－３　基本要求品質

（１）本工事に使用する機材等は、仕様に定める品質及び性能のほか、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。

（２）仕様に定める品質及び性能を有することの証明となる資料のうち、標準仕様書に定める品質及び性能」を有することの証明となる資料は、監督職員の承諾を受けることにより、外部機関が発行する証明資料の写しとすることができる。

本仕様書に記載のない材料はＪＩＳ規格によるものとする。

（３）調達機器は、国内メーカーの新品とすること。

１－４　施工一般

（１）施工の各段階において、騒音、振動、大気汚染、水質汚濁等の影響が生じないよう、周辺環境の保全に努める。

（２）本工事の施工にあたっては事前に監督職員と十分な打合せを行い、仕様に記載のない事項については監督職員の指示に従うこと。

１－５　施工計画書及び完成図書

（１）本工事の施工に当たり、以下の点を考慮した施工計画書を作成し、提出すること。

・施工に当たっては、来庁者及び職員の安全を最優先とし、釧路運輸支局の通常業務に支障を来さないよう十分に考慮した施工計画とすること。

・施工計画書の作成過程で確認事項が発生した場合又は施工計画に変更があった場合は、速やかに発注者と協議を行うこと。

・停電等作業が発生する場合は、監督職員と調整し、閉庁日に実施すること。翌開庁日の業務継続に支障がないことを最優先条件として計画すること。

（２）以下の事項を網羅した施工計画書を作成し、監督職員の承認を得たうえで工事に着手すること。

・詳細工程表

① 各作業の名称、着手日、完了日及び所要日数

② 停電作業、試験及び検査の実施時期

工程に遅延が生じた場合又は生じるおそれがある場合は、速やかに監督職員へ報告し、対応策を協議すること。

・施工体制

① 組織図（発注者、受注者及び再委託先の関係を含む）

② 実施体制表（氏名、役割、資格、連絡先）

③ 業務責任者及び主任技術者の配置

④ 緊急時連絡体制及び連絡フロー

⑤ 実施体制表、緊急時連絡体制表

・受任技術者の有資格者証明書類

① １級電気工事施工管理技士又はこれと同等以上の資格を有する監理技術者証明

書類（写）

② 高圧電気設備の試験調整及び停電切替作業に必要な有資格者を証する書類（写）

※主任技術者は、当該工事に専任で配置することを原則とする。ただし、発注者が認める場合はこの限りでない。

※主任技術者の変更は、発注者の承認を得なければならない。

（３）完成図書として、下記書類を施工完了後に提出し、監督職員の承認を得ること。

① 各種調査報告書

② 試験調整結果

③ 工事完了届

④ 各作業に対応した施工作業写真（デジカメ撮影可）

※取りまとめの上、写真帳として提出すること。

⑤ 単線結線図

⑥ 受変電設備盤構成図

⑦ 庁舎平面図（機器等設置位置を併せて記載のこと）

⑧ 機器品質証明書

⑨ 取扱説明書

⑩ 保証書類

⑪ その他付帯設備図

１－６　施工条件

（１）本工事は通常運営しながらの施工となるため、運営に支障のないように、監督職員と工法、日程の協議、調整等を行い施工すること。

（２）閉庁日の原則８：30～17：15 の間で施工すること。

やむを得ない事由により、夜間現場作業が必要な場合は、別途、監督職員と協議する。

（３）本工事に必要な電力、用水は原則として無償支給する。

ただし、工事使用外のものは認めない。

１－７　施工中の安全確保

① 工事の施工に当たり労働安全衛生法その他関係法令を遵守し、工事関係者並びに職員及び来庁者の安全確保に万全を期すること。

② 高所作業、電気作業、夜間作業等の危険作業については、特別な安全対策を講じること。

③ 作業区画の明示（カラーコーン、バリケード等）により、関係者以外の立入りを防止すること。

④ 作業中は必要な保護具（ヘルメット、安全帯、絶縁手袋等）を着用すること。

⑤ 事務室内の施工にあたっては、通路、非常口、消火器等の消防設備を塞がないよう施工すること。

⑥ 工事資材及び工具の放置による転倒又はつまずき事故を防止すること。

１－８　養生

近接する他の部材や建物を汚損しないように、必要がある場合には、ビニル張り、板囲い、シート掛け等の適切な養生を行うこと。

仮設に使用する材料は、使用上差し支えないものを用いること。

１－９　後片付け

工事の完成に際しては、現場周辺の後片付け及び清掃を行うこと。

１－10　発生材の処理等

（１）発生材については請負者が処分すること。

（２）発生材の抑制、再利用及び再資源化並びに再生資源の積極的活用に努めること。

（３）発生材のうち再資源化を図れるものについては、監督職員の指示を受けた場所に整理のうえ、調書を作成して監督職員に提出すること。

（４）（３）以外のものについては、関係法令に従って適正に処分を行うこと。

（５）産業廃棄物の処理が必要な場合は、収集から最終処分までをマニフェスト交付を経て適正に処理すること。

１－11　耐震施工

設備機器の固定は、耐震安全性の分類に応じて次によるほか、「建築設備耐震設計・施工指針２０２５年版（独立行政法人建築研究所監修）」による。

（１）設計用水平地震力は、機器の重量に地域係数（１．０）及び次に示す設計用標準水平震度を乗じたものとする。

設計用標準水平震度（一般の施設）

設置場所	機器の種別	重要機器	一般機器
上層階 屋上及び塔屋	機器	１．５	１．０
	防振支持の機器	２．０	１．５
中間階	機器	１．０	０．６
	防新支持の機器	１．５	１．０
１階及び地下階	機器	０．６	０．４
	防振支持の機器	１．０	０．６

重要機器は、室外機とする。

（２）設計用鉛直地震力は、設計用水平地震力の１／２とする。

１－12　案内板等

機器等の取扱い方法及び系統を書いた図面（１枚）をプラスチックケースに入れ、監督職員の指示する場所に設置する。

屋外に設置する危険物表示板等の材質はアルミニウム製とする。

2．空気調和設備

冷房設備に関しては、別紙図面のとおり、室内機・室外機を設置すること。

暖房設備に関しては、既存設備（鋼板製真空式ヒーター及び低圧給水式ポンプ設備）を撤去し、新設備と交換すること。

冷暖房設備設置後は試運転を実施し、正常に稼働するか確認すること。

2－1　設計温湿度

		外　気		屋　内	
				一般系統	
		温度	湿度	温度	湿度
夏季	9 時	27.3℃	65.7%	28.0℃	45.0%
	12 時	29.2℃	56.7%		
	14 時	28.0℃	61.0%		
	16 時	26.3℃	64.0%		

2－2　配管材料

（1）冷媒管は、断熱材付とする。

（2）配管及び配線には行先を表記し、室外機には室内機の部屋名を表記すること。

2－3　付帯工事

（1）エアコン機器を設置する事務室及び支局長室に点検口を必要数新設すること。

3．高圧設備更新

エアコン機器を設置するにあたり、必要となる電源を確保するため変圧器の更新を行うこと。

（1） 受注者は施工前に既存受変電設備及び付属設備等の現状調査を実施すること。

（2） 既存設備及び更新設備の負荷容量の調査を実施し、必要となる電源容量の確保が出来ることを確認・調査すること。

（3） 受変電設備改修工事及び付随する改修工事等の設計を行うこと。

（4） 動力分電盤（主幹 MCB100A、分岐 ELB30Ａ×6 回路）を新設すること。設置場所は監督職員と協議すること。

（5） 本仕様１－５（３）⑤～⑨に記載する完成図を作成し、PDF データで提出すること。

（6） 受注者は、本工事の施工に当たり、1 級電気工事施工管理技士又はこれと同等以上の資格を有する監理技術者若しくは主任技術者を配置すること。また、高圧電気設備の試験調整及び停電切替作業に必要な有資格者を配置すること。

（７） 工事に従事する者は、担当する工事種別に応じた必要な資格、知識及び経験を有する者とすること。

（８） 高圧設備更新後、(一財) 北海道電気保安協会の立会のもと、試験調整を実施し、正常に稼働することを確認すること。

Ⅲ．その他

（１）検査終了の日から１年以内において、工事の不備により瑕疵があったときは、請負者において速やかに瑕疵を補修すること。

（２）発注機関の建屋内に立ち入る工事関係者は、以下の要件を満たすこと。

① 受注者又は承認済み再委託先の従業員であることが確認できること。

② 工事中は身分証、腕章その他識別可能な表示を携帯又は着用すること。

③ 発注者が定める入退場ルールを遵守すること。

別紙

工事名　空調設備設置等工事

項目			数量	
	直接工事費			
	空調設備工事		1	〃
	電気設備工事		1	〃
	付帯工事		1	〃
	（直接工事費のうち労務費）		1	〃
	（直接工事費のうち材料費）		1	〃
	共通仮設費		1	〃
	現場管理費		1	〃
	（現場管理費のうち法定福利費）		1	〃
	（現場管理費のうち建設業耐職員共済契約に係る掛金）		1	〃
	（工事原価のうち安全衛生費）		1	〃
	一般管理費		1	〃
	合計	（消費税別途）		

※上記各項目欄の（）書きに関する経費は、すべてを計上できない場合「算出不能」「計上不可」等その旨がわかるように、また、一部のみ計上できない場合はその旨を記載し、計上可能な分のみ記載すること。

特記事項

1）各機器は、参考機器として掲載しているものの同等品以上の能力を有するものとする。

2）加湿器を組み込む場合は、送風機とインターロックする。

3）グリーン購入法の区分に該当する機種は、グリーン購入法の判断基準を満たすものとする。

4）温水取出し機能なし、消費電力自給装置なし、電源自立型空調としない。

5）寒冷地仕様（冷房能力及び暖房能力は JIS B 8616 とし、暖房運転時外気温度－20℃まで運転可能とする。防雪フード（ステンレス製）付、ドレンパンは凍結防止対策品（製造者標準）とする。

6）室外機は耐塩害仕様とする。

空調設備工事

項目			数量	
	【冷暖房室外機・室内機設置】			
	天井カセット型エアコン（室内機）	FHCP112GA	8	台
	冷房 20KW　暖房 22.4KW			
	天井カセット型エアコン（室外機）	RZRP224C	4	台
	標準パネル	BYCP160EAF	8	〃
	液晶リモコン	BRC1G4	4	個
	冷媒分岐管	KHRP588S228T	4	〃
	高置台（メッキ）	K-KHZ105G	4	台
	ルームエアコン（室内機）	F406ATAS-W	1	〃
	冷房 4.0KW　暖房 5.0KW			
	ルームエアコン（室外機）	R406AAS	1	台
	高置台（メッキ）	K-KHZ55G	1	台
	機器送料		1	式
	冷媒管	PC-2320-10H	1	巻
	冷媒管	PC-3520-10H-KHE	2	巻
	冷媒管	NC-320-10H	2	巻
	冷媒管	NC-840A-KHE	10	本
	冷媒配管溶接部材		1	式
	ドレン配水管	ACD25P	25	本
	排水部材		1	式
	配管支持金物		1	〃
	機器吊り込み資材		8	〃
	耐火貫通資材		1	〃
	配管化粧ダクト	SD-77-K	3	本
	配管化粧ダクト	SD-140-K	8	〃
	配管化粧ダクト	SD 部材	1	式
	リモコン配線	AE 0.9MM *2 芯	1	〃
	電源配線	VVF 2.0MM *4 芯	1	〃
	室外機用レールブロック		10	個
	室外機転倒防止資材		5	台
	追加チャージ用冷媒ガス	R32	10	kg
	養生資材		1	式
	消耗品雑材料費		1	〃
	機器据付費		1	〃

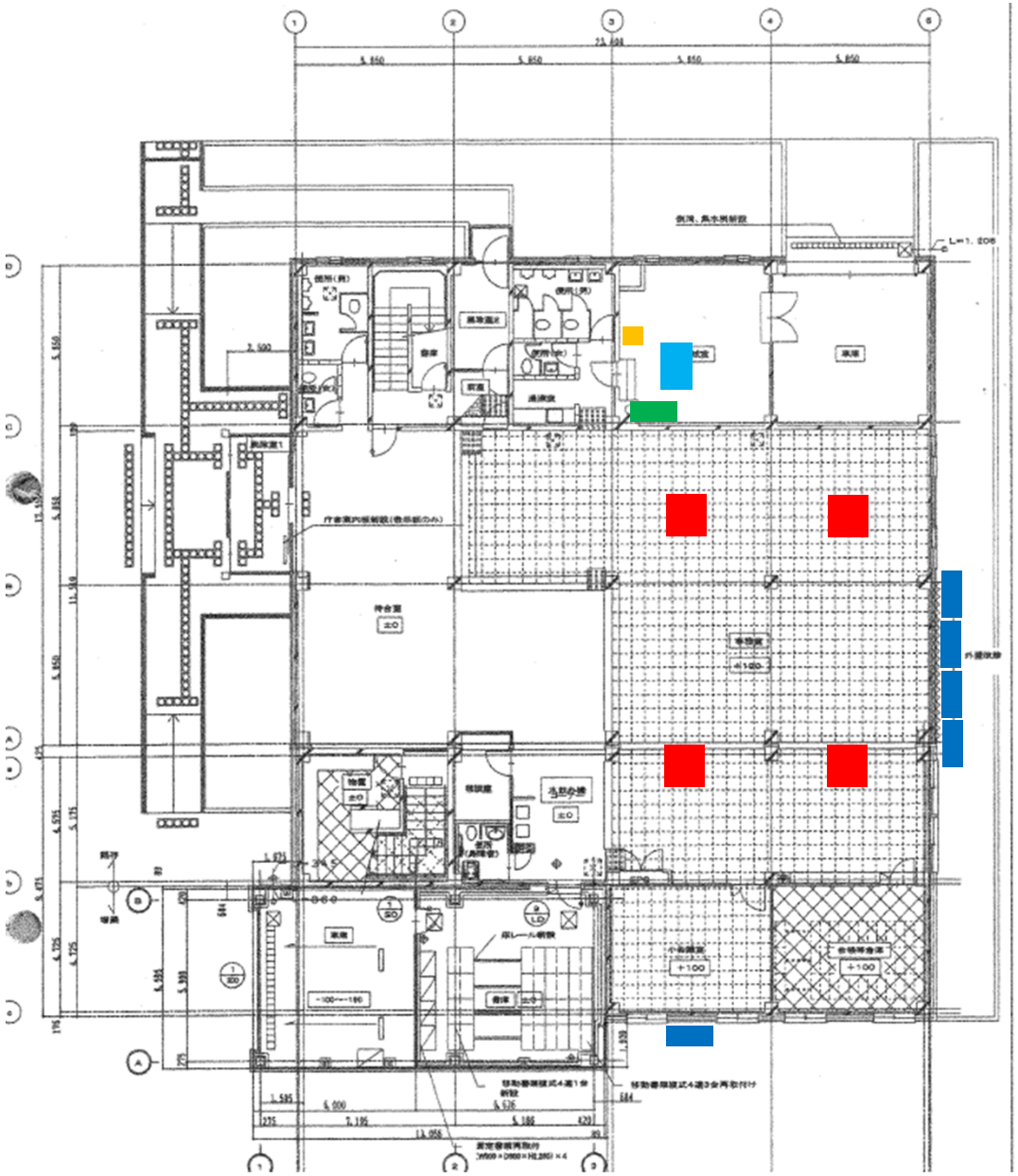
	配管・配線費		1	〃
	養生作業費		1	〃
	耐圧試験費		1	〃
	真空引きガスチャージ費		1	〃
	試運転調整費		1	〃
	その他雑作業費		1	〃
	運搬費		1	〃
	【暖房用設備更新】			
	鋼板製真空式ヒーター	SV-1004MK-H	1	〃
	定格出力　116kw			
	定圧給水式ポンプ	THP6-155S	1	〃
	運搬費（既存設備撤去・処分含む）		1	〃
	試運転調整費		1	〃
	労務費		1	〃

電気設置工事

項目			数量	
【高圧設備更新工事】				
	既存トランス撤去	製造番号：XP8057001	1	式
	油入変圧器	3Φ3W　50KVA　6.6KV/210V　50HZ　Y-Y	1	台
	キュービクル用変流器	低圧 CT　丸型　15VA　150/5	2	〃
	キュービクル用メーター	AM　広角型	1	〃
	配線他材料費	キュービクル内	1	式
	現地調査費		1	〃
	改造設計費		1	〃
	消耗品雑材料費		1	〃
	工具損料・運搬費		1	〃
【空調電源配線工事】				
	圧鋼電線管	G54	15	m
	ビニル被覆ケイフレックス	KMS54	3	〃
	フルボックス SUS	水切防水 ET 付　400*400*300	1	個
	配管支持ブロック	MKBGB1510	8	〃
	配管支持材		1	式
	配線	600V　EM-CET22sq	80	m
	配線	600V　EM-CE5.5sq-4C	180	〃
	配線	600V　EM-EEF2.0mm-3C	250	〃
	配線	600V　EM-IE5.5sq	80	〃
	配線	600V　EM-IE1.6mm	250	〃
	配線支持材		1	式
	動力分電盤	主幹 MCB100A　分岐 ELB30A*6 回路	1	面
	サーキットブレーカー	JIS　3P100AF/100AT	1	個
	漏電ブレーカー	2P30AF　20AT　100/200V　30MA	1	〃
	接地コンセント	15/20AEET　20A125V	1	〃
	消耗品雑材料費		1	式
	工具損料・運搬費		1	〃
	試験調整費		1	〃

付帯工事

項目			数量	
	穴明費	鉄筋コンクリート	1	式
	点検口取付費		1	〃



拠点番号	109
拠点名	北海道運輸局釧路運輸支局
建物名	
階数	1階

天井カセット型エアコン

室外機

動力分電盤

真空式ヒーター

給水式ポンプ

拠点番号	
拠点名	北海道運輸局釧路運輸支局
建物名	
階数	2階

